

「なかよし」という名前に決めたのは

“なかよし”ということが一番大切なことだから

「とにかく、野菜一つ買うにしても、何を買うにしてもどうやって手に入れたら良いのか……。そんなことがいつも頭にあって生活の方に一生懸命でした。」

でも、皆、何とか幼稚園を作っていこうということだけは、必死でやっていた。」

「子どもさん達が小さかったので、早く診療所を造ってほしいだの、遠くの幼稚園まで通わせている子が、近くに幼稚園がほしいだの、皆さんで話し合いをしました。そうして準備会が作られたのです。」

「何もなかったから、布を裁ってミシンで縫って園服を作りました。デザインから皆で考えたんですよね。」

「生協の二階でやった第一回のPTA結成会には、お父さん方も来てました。お父さん、お母さん、園に直接関係のない人も、皆ひっくるめてやってきました。」

「“なかよし”という名前は、その当時の先生方が決めたような気がします。 “なかよし”というのが一番大事なことじゃないか……。と思いきや、園歌も決めました。」

座談会

創立の頃

30周年誌を作るに当たり、創設、売却、自主運営当時のPTA・先生方にお集まりいただき、お話をうかがいました。

出席者

PTA O B

土屋さん
中村さん
蔵内さん
和佐さん
神野さん
加藤さん
相倉さん

旧職員

三浦先生（旧菊田）

関根先生

現職員

大野園長

川島先生

菅野先生

田中先生

三十周年実行委員長

重石さん（PTA会長）

自然がいっぱいで、とにかく

体中真っ黒になるまで遊びました

「菊田先生が創立当初からいらして、その二年後くらいに関根先生がいらして……。関根先生、四三名の腕白小僧がいっぱいいるクラスで大変でしたね。――」

「当時は、若くて……。三人でやっていました。その頃、まだホールはできていなくて生協和泉店の二階で保育もスタートしました。」

「園の準備はできても、中は何もない……。保育ができるように準備する為に、半年ぐらい園の和室に泊まりました。お風呂もなかったので土屋さんの家で入れて頂きました。この辺りは木や草がうっそうと繁っていて恐ろしかったので、何かというと土屋さんの家に行っていました。」

「自然がいっぱいでしたので、それを利用して遊びました。林があり、とにかく体中真っ黒になるまで遊びました。」

「バスがなく、富士塚から歩いて通いました。先生に途中のお墓の所まで送って頂いて……。恐かったですよね。」

「私は、歌が好きでしたから、歌いながら子どもの手を引いて歩きました。」

「子どもたちも、先生の歌の上手なのを知っていてせがんでよく歌ってもらっていましたね。」

“幼稚園にお勤めしているの？”

と言われました

「大変でしたよね、あの頃は……。幼稚園の売却問題がおきて」。

「11月のバザーの時、突然という形で知らされたんです」

「売却問題、大変でしたよね。せっかく皆で作った幼稚園なのに、これは絶対に売れないなって思ってた……」

「その後生協から全面的に離れて自分たちで自主運営して……。もちろん経営は苦しかったですよ。先生たちも少ない給料でやっていたら、PTAのお母さんたちは一生懸命バザーやったりして、一つづつ備品を揃えていきました」

「あの頃は売却問題の役員をやっていた、何しろ初めての事なので一生懸命という感じでした。皆さんに“幼稚園にお勤めしているの？”と言われるくらいでした」

幼稚園を育て、自分を育て、

子どもを育ててとにかく輝いていたのね

「(自主運営の時代の)運営委員会に入っていました。運営委員が7人くらいいて、一日一回は集まっていました」

その時に園が赤字になるかも知れない……。園児が何人集まればいいのか、何人以下だと赤字だとか、話されました」

「園バスを出すか出さないか、運営委員会で話されて……。でも、子ども達の足を鍛えるのに歩かせた方がいいって言ってね」

「団地にもたくさん子どもがいたし、皆、歩いて来れる距離だったからバスを入れたのは、一番最後だったと思います」

「やっぱり、あの頃は若かったし、ここに住まいをもって、子どもがいて、



旧職員

元理事長・園長
大野のり子先生

旧職員

割れなかった。子ども達は一生懸命玉を投げてるのに割れなくて可愛想でした」

「お母さん同志、皆で幼稚園作っていきましようという中で、子ども達も皆、仲良くなってきました。二十年後、三十年後も楽しみです」

「六〇周年に、また集まりたいですね」

幼稚園にあげて、とにかく輝いていたのね。幼稚園を育て自分も育て、子どもも育てていく。私たちも幼稚園で育ったみたい」

二十年、三十年後も

楽しみです

「学校からずっと離れて初めての社会でしょ。幼稚園の役員の中で、皆が仲間同志、育っていたように思う」

「当時のお父さんたち、皆さん協力的でしたよね。自分の手で幼稚園作って、その幼稚園に子どもを入れているということが楽しかったですね」

「月一回の掃除の日があって、草取りなんかもやりました。日曜日にやってお父さん方に手伝ってもらいました」

「面白かったのは運動会。くす玉に鳩を入れ飛ばせました。くす玉は、貼りすぎてなかなか